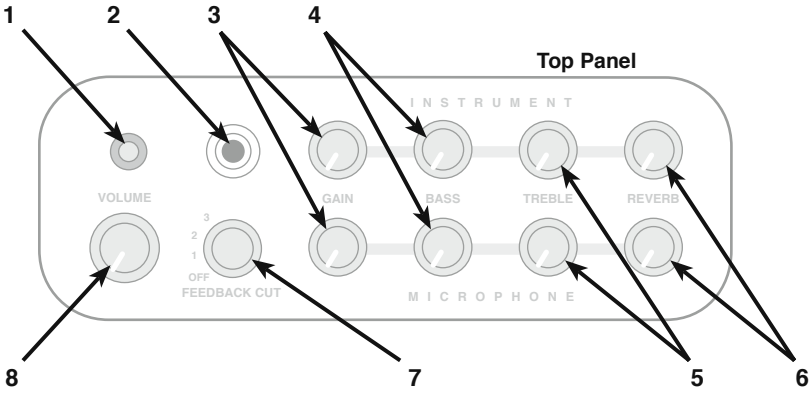
Owner's Manual

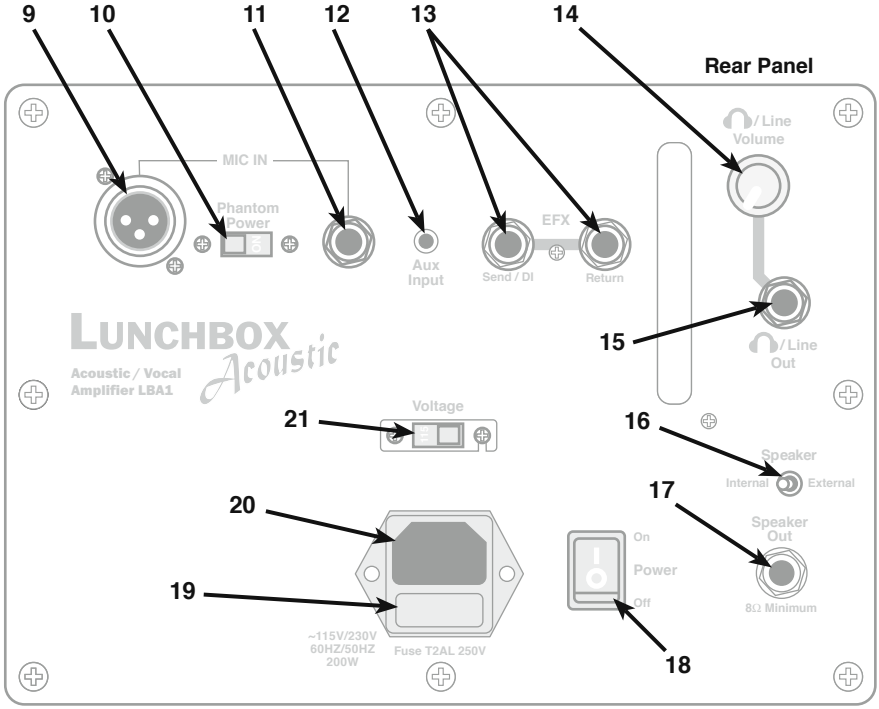
ZT Amplifiers

LUNCHBOX ACOUSTIC

Acoustic/Vocal Amplifier LBA1

Features


Top Panel
INSTRUMENT
VOLUME
GAIN
BASS
TREBLE
REVERB
3
2
1
OFF
FEEDBACK CUT
MICROPHONE
1
2
3
4
5
6
7
8


Rear Panel
MIC IN
Phantom Power
Aux Input
EFX
Send / DI
Return
/ Line Volume
/ Line Out
LUNCHBOX
Acoustic
Acoustic / Vocal Amplifier LBA1
Voltage
Speaker
Internal
External
Speaker Out
8Ω Minimum
On
Power
Off
~115V/230V 60HZ/50HZ 200W
Fuse T2AL 250V
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21

面パネル

1. LED表示灯・アンプの電源がオンの場合LEDランプが点灯します。
2. INPUTジャック・楽器とアンプを繋げるシールドの差し込み口です
3. GAINコントロール・アンプへの入力信号の大きさを調整します。GAINコントロールでギターとマイクのバランスを調整します。歪まない範囲でできるだけGAINを上げた方が、高音質でノイズの少ない音になります。
   Lunchbox Acousticはダイナミックレンジをとても広くとっているため、普通のギター用アンプと比べると、GAINコントロールを上げるほどそのまま音量や歪み量が大きくなっていくというものではありません。
4. BASSコントロール・時計回りに回していくと低音域が増し暖かみのある音に、反時計回りに回していくと低音域が減衰しクリアな音になります。12時の位置が最も自然な音色になります。
5. TREBLEコントロール・時計回りに回していくと高音域が増し明るく輪郭のはっきりした音に、反時計回りに回していくと高音域が減衰し丸みのあるなめらかな音になります。12時の位置が最も自然な音色になります。
6. REVERBコントロール・時計回りに回していくとプレートスタイルのリバーブエフェクトがかかります。
7. FEEDBACK CUT・アコースティックギターでフィードバックの起こりやすい帯域をカットします。すべてのフィードバック現象を避けられるわけではありませんが、より大音量でよりスピーカーの近くで演奏するのに役立ちます。VOLUMEコントロールアンプのマスターボリュームを調整します。
8. VOLUMEコントロール・アンプのマスターボリュームを調整します。

裏面パネル

9. XLR Microphoneインプット・XLR端子（キャノン）タイプのケーブルを接続します。
10. Phantom Powerスイッチ・コンデンサマイクなどファンタム電源が必要な機材を使用する場合にオンにして下さい。XLRマイクジャックのみで使用でき、1/4インチジャックには影響を与えません。
11. 1/4 Inch Microphone/Lineインプット・1/4インチプラグのケーブルの差し込み口です。マイクや楽器、その他音源などを接続します。
12. Aux Inputジャック・ステレオ1/8インチ（3.5mm）プラグの差し込み口です。他のオーディオ機材などから信号を入力する場合に使用します。ここに繋いだ信号はVOLUMEコントロールのみ調整できます。
13. Effects Loop/DI・エフェクターなどへ信号を送ります。ノイズを減らしたり信号を増幅するのにも使えます。またDIとしても使用でき、PA機材やレコーディング機器へ信号を送るのにも適しています。ここから出る信号はVOLUMEコントロール以外のコントロールで調整可能です。
14. Headphone/Line Out Volumeコントロール・Headphone/Line Outジャックからの音量を調整します。

15. Headphone/Line Outジャック・ステレオ1/4インチ（6.35mm）プラグの差し込み口です。ヘッドフォンやモニター、録音機材へ繋ぐ場合に使用します。出力レベルは上記
のHeadphone/Line Out Volumeコントロールで調整します。
16. Speaker Selectorスイッチ・アンプ内の6.5インチ（165mm）スピーカーと外付けスピーカーどちらから音を出すか選択します。ヘッドフォンで練習する際や外付けのキャビネットからのみ音を出したい場合などに使用します。Lunchbox Acousticはアンプ内スピーカーと外付けスピーカーのどちらか一方のみに電源を供給します。両方一緒にはお使いになれません。
17. Speaker Outジャック・アンプと外付けスピーカーを繋げるスピーカーケーブルの差し込み口です。ケーブルは1/4インチ（6.35mm）のプラグのものをお使い下さい。スピーカーの推奨最低インピーダンスは8Ωです。
18. Powerスイッ・アンプの電源のオン・オフを切り替えます。
19. Fuse・アンプを不意の電気的な事故から守ります。交換する場合は裏面パネルの指示どおりの物に交換して下さい。
20. AC Powerジャック・AC電源プラグの差し込み口です。
21. Voltageセレクター・電圧の切り替えスイッチです。115Vと230Vを選べますが、日本では115Vで使用します。異なる電圧を選んだ場合故障の原因になりますのでご注意下さい。

商品をお使いになる前に取扱説明書をお読み下さい。

- 水の近くや濡れる恐れのある場所で使わないで下さい。故障、感電の原因になります。
- 三脚の上、カートの上など不安定な場所の上で使用しないで下さい。
- 風通しの悪いところでの使用や保管はしないで下さい。
- アンプは熱に弱いです。ストーブや家電製品の近くで使用、保管はしないで下さい。
- 必ず定められた定格電圧をお守り下さい。（このアンプは100Vバージョンです。）
- 電源コードは人の通り道や、物の下などを通さないようにして下さい。
- 電源コードは付属のものをお使い下さい。他の電源コードと交換する場合は専門店などで使用可能かご確認下さい。
- プラグは極性を守ってご使用下さい。
- 本体を掃除する際は電源プラグを抜いて下さい。また液体クリーナーやスプレーなどは使用せず湿らせた布等をお使い下さい。
- 使わない時は電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
- 絶対に内部を開けないで下さい。火災、感電の恐れがあります。
- 修理の際、症状確認のためご使用状況等を確認させて頂く場合があります。

・大音量で長時間ご使用になる場合、耳への負担が大きくなりますのでご注意下さい。
・原則として、修理時等の梱包および送料はお客様のご負担となります。
・下記に該当する場合は保証期間内でも保証適用外となります。
・火災、地震、風水害等の天災、戦争等の不可抗力による破損、機能不全、変形など。
・塗装を痛めますので、高温多湿の場所での保管はお控えください。
・ZT Amp、もしくはLep International以外でなされた修理、改造の痕跡がある場合。

定格電圧：AC100V
平均消費電力：200W
定格消費電力：130W
最大消費電力：236W
定格周波数：50/60Hz

PSE
輸入元：
株式会社 LEP INTERNATIONAL

ZTからのメッセージ

Lunchbox Acousticはコンパクトな筐体に2チャンネル入力を搭載したアコースティックミュージシャンに最適なアンプです。例えばギターとマイクを接続し、それぞれ独立したイコライザーで音質を調整できるので簡単に自分の求める音を出す事が出来ます。高音質なリバーブにより音色に豊かさや奥行きを与え、フィードバックカットによりどんな場所でも安心して大音量で使えます。Lunchbox Acousticにより小さなカフェのステージはもちろん、音量と音質が必要とされるような大きなステージにおいても十分に性能を発揮します。この度はZT Amp Lunchbox Acousticをお買い上げありがとうございます。新たなギターアンプの世界へようこそ！

ZT Ampはあなたが楽器用アンプに対して持っているイメージを大きく広げます。私たちは、このシンプルでパワフルで高音質なアンプによって多くのミュージシャンがその創造性を自由に解き放つ事ができるようになると確信しています。開発チームのスタッフである、経験豊かな科学者や技術者と音にこだわりを持った情熱的なミュージシャンの協力により技術的イノベーションと音楽的な価値の融合が見事に実現しました。その結果は最高に楽しく素晴らしいものとなりました。

ZT Ampはプレイヤーをはじめとした利用者との真剣な対話から生まれました。質問や意見、感想または批評などありましたら何でもお知らせ下さい。

商品仕様

入力インピーダンス：1MΩ

スピーカーサイズ：6.5インチ（165mm）

重量：12ポンド（5.4kg）

出力音圧レベル：120dB

出力：200W

電圧：115V/230V（日本は115V）

トラブルシューティング

不具合や故障と思われる症状が出た場合、以下の手順をお試し下さい。

アンプの電源がオンにならない

- 電源ケーブルがアンプ、コンセント双方にしっかり差し込まれているか
- 別のコンセントや部屋で試してみる
- ヒューズの状態を確認して下さい

電源が入っているのにスピーカーから音が出ない

- 本体裏面の「Speaker」スイッチが正しい位置に選択されているか
- 楽器と繋いでいるケーブルの断線によるものではないか

ノイズが出る

- 電源コンセントの極性は正しいか
- 別の部屋で使ってみる
- GAINコントロールを出来る限り上げ、VOLUMEコントロールを下げてみる。または逆も試してみる

以上をお試し頂いても症状が改善しない場合はご購入頂いた店舗または代理店までお問い合せ下さい。

最後に、このアンプは幅広い楽器に適応するよう最適化されたシステムと、カスタムスピーカードライバーが搭載されており、また内部回路は高電圧です。

安全のため、また故障を避けるためにも、絶対に改造はしないでください。

それではLunchbox Acousticをお楽しみ下さい。